

ソリューションアワード2018

2018.03.01 @メルパルク大阪

2018年3月1日、弊社ソリューションの年に1度の一大イベントである『ソリューションアワード2018』が開催されました。ソリューションアワードとは、「10年先も必要とされる企業に向けて、個が活きる経営を実践し、成長してきた企業様による成功事例発表会」です。今回は昨年に引き続き、「ホテル メルパルク大阪」にて、全国から弊社のクライアント企業様29社77名の経営者・経営幹部の方々にお集まりいただきました。

■ソリューションアワードとは

ソリューションアワードは、これまで『CBM経営者フォーラム』『セカブリグランプリ』と変遷を遂げながら、毎年数百名から一千名近くの方々をお呼びして開催する大規模なイベントでした。しかし、2016年よりソリューションが実現したいこと、お客様に提供したいことは何かということを考えて上で、これまで以上に深く、濃くお客様に学びや気づきを実感していただくため、昨年よりクライアント企業様限定で開催しております。

■ソリューションアワード2018のテーマ

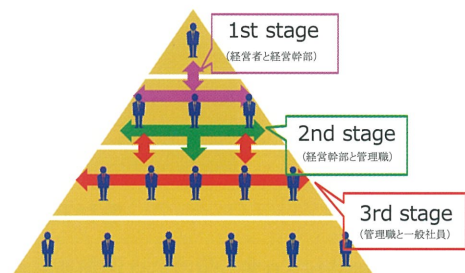
ソリューションアワード2018は「成長と繋がり場へらしさを共に感じ、共に学ぶ」というテーマのもと、お集まりいただく企業様それぞれが個々の「らしさ」を感じ、交流を深めていただくこと、そして、成功事例や取り組みを共有しながら、共に学び活かすという「共学」をコンセプトにしております。学び合うことでお互いに成長することができ、その繋がりが今後の皆様を支えるものとなるような、学びの場をご提供できるよう、企画させていただきました。



△ご参加ありがとうございました



△代表、長友による持ち回りコーナー



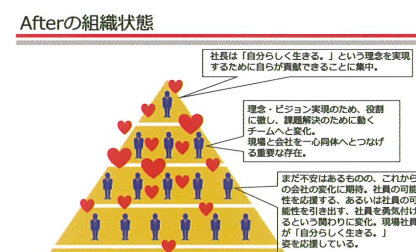
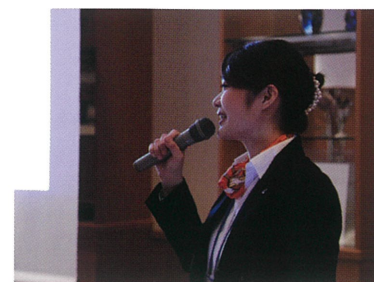
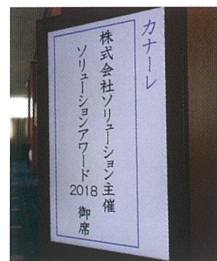
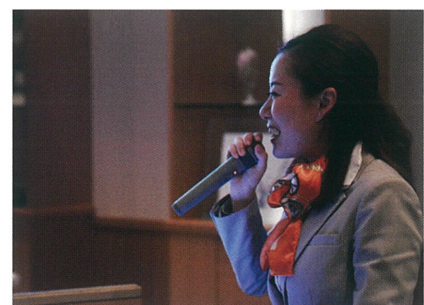
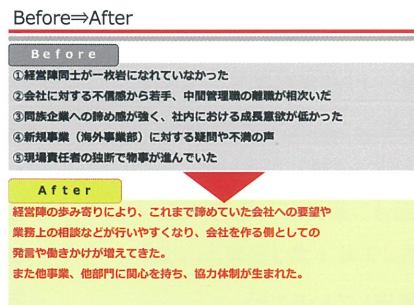
△今回はセカンドステージ部門の表彰でした

セカンドステージ部門 ヤスダエンジニアリング株式会社様

セカンドステージ部門1社様目は大阪府大阪市に本社を持つ、総合建設業・渠振興事業を営むヤスダエンジニアリング株式会社様が表彰され、担当の城麻実より、その変革ストーリーを発表させていただきました。

社長様を中心として、同族経営をされているヤスダエンジニアリング様では、ご兄弟でもある幹部間でコミュニケーションギャップが生まれていました。また、その関係性がそれぞれが統括する他拠点・他部門間にも影響し、諦め感と成長意欲の低下が見られ、社長様は事業継承に不安を抱えている状態でした。

そこで、幹部である3兄弟で合宿を行い、お互いの腹の内にある想いを伝え合った上で、会社の目指す方向を固めていただきました。加えて、他拠点や他部門の仕事内容・役割を知る機会を設けました。その結果、社員様から「会社の変化を感じます！」「もっと会社に貢献できるように頑張ろうと思いました！」といった意志、そして、社員様1人1人の話を聴くスタンスが変化し、会社全体の協働意識が高まりました。当日は社員様から大変熱く、想いのあるスピーチもいただき、多くの参加者様から「あんな幹部を育成できる組織にしたい」というお声をたくさんいただきました。



た交流が増え、離職者が大幅に減少するといった成果が表れました。今回は社長様以外、出席された幹部の皆様全員に表彰されることが明らかにされていなかったため、幹部の方々には「自社が選ばれるとは思っていませんでした！」と驚きながらも、喜んでくださいました。



様々な表彰・感謝賞

『元気経営塾皆勤賞』

- ・西都プレス工業株式会社様
- ・シメスグループ様
- ・株式会社のだ初様
- ・株式会社オノケン様
- ・株式会社河村デザイン様
- ・株式会社クロスエイジ様

『CBMOC特典最多ご活用企業賞』

- ・株式会社日本消音研究所様

『CBMOC特典最多ご活用社員賞』

- ・アシストライン株式会社 松浦 大作様 / 青葉 泰明様

今回のソリューションアワード2018は、昨年に引き続き、多くのクライアント企業様が経営者様・経営幹部様、共にご参加いただきました。その結果、「これまで以上に“学びの場”でした」「今、自社が取り組んでいる内容だったので、モチベーションが上がりました」「幹部の方々の考えや声が聞けて良かったです」等のお声をいただきました。社内の「関係の質」の向上のためにご活用いただけたのであれば嬉しく思います。今後も皆様により“刺激と気づき”のある場をご提供できるよう、社員一同、ソリューションアワード2019へ向けて準備をまいります。来年もぜひ、幹部の方々と一緒に足をお運びいただけると幸いです。

セカンドステージ部門 シメスグループ様

セカンドステージ部門2社様目は兵庫県に本社を持つ、ガスサービスショップ・リフォーム事業を営むシメスグループ様が表彰され、担当の土田明子より、その変革ストーリーを発表させていただきました。

シメスグループ様は住宅設備機器工事事業を営むグループ会社があり、役員同士の関係性が不安定だったため、事業ごとで別の会社のような状態でした。また、新しいことを実施しても定着せず、どう手を打てば会社が変わるのかわからず、将来に漠然とした不安を抱えていらっしやいました。

そこで、社長様と組織の目的である企業理念を創り、経営陣と現場責任者の目線合わせを実施しました。その際、グループ統合という大きな決断に至りましたが、まだ、「自社の強み」や「統合後の未来」は曖昧なままでした。そこで、未来を改めて明確化する時間をとり、見えたものは、原点と今と未来が繋がっていること。そして、自社の強みはすでにあるということでした。これにより、会社が目指す未来へ自信を持って向かうことができ、事業を越え

た交流が増え、離職者が大幅に減少するといった成果が表れました。今回は社長様以外、出席された幹部の皆様全員に表彰されることが明らかにされていなかったため、幹部の方々には「自社が選ばれるとは思っていませんでした！」と驚きながらも、喜んでくださいました。

